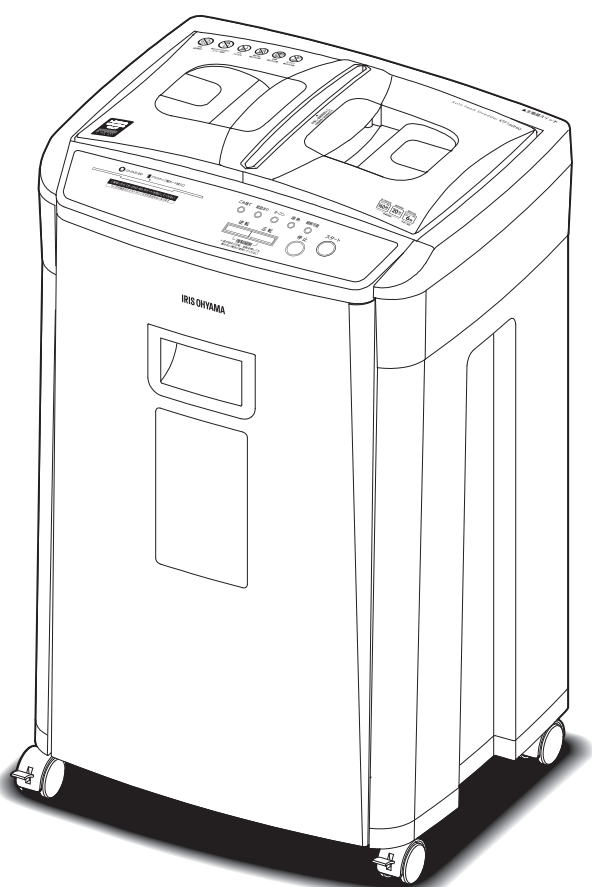


オートフィードシュレッダー KTF160HM

取扱説明書



この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

保証書付 (裏表紙)

このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよく読んで、正しく使用してください。
- 使用の前に「安全上の注意」を必ず読んでください。
- この取扱説明書は使用する方がいつでも見ることができるよう、大切に保管してください。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店から受け取ってください。

もくじ

ご使用の前に

安全上の注意	2
使用上の注意	4
各部の名称	5

取り扱いかた

使いかた 紙の細断	8
使いかた CD・DVD・BD / プラスチック製カードの細断 ...	14
お手入れ	15

こんなときには

故障かな？と思ったら	17
仕様	19
保証とアフターサービス	19
保証書	裏表紙

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。

人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

図記号の意味



注意を促す記号です。



禁止を示す記号です。



必ず行うことを示す記号です。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

電源プラグ・電源コードは正しく使う



- 電源プラグのほこりは乾いた布で定期的に取る
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。
- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む
ショートによる火災・感電の原因になります。



- お手入れや点検、移動するときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
感電やけがの原因になります。



- めれた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電・やけど・けがの原因になります。



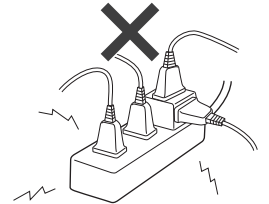
- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない
ショートによる火災・感電の原因になります。電源コードが破損したときは、修理専用コールへお問い合わせください。



- 電源コードをたばねて使用しない
過熱してやけどや火災の原因になります。電源コードは、必ずのばして使用してください。

- 電源コードを傷つけない
- 持ち運び時や収納時に電源コードを引っ張らない
傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重い物を載せる、挟み込むなどしないでください。
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

- コンセントや延長コードの定格を超える使いかたをしない
火災の原因になります。



- 交流100V以外では使わない
火災・感電の原因になります。

- 乳幼児に電源プラグをなめさせない
けがや感電の原因になります。



- 分解・修理・改造しない
火災・感電・けがの原因になります。修理技術者以外の方が修理を行うことは危険です。修理については、お買い上げの販売店または修理専用コールにご相談ください。



- 不安定な場所に置かない
転倒・落下して、けがや、物品の破損の原因になります。

- 上に乗ったり、物を置いたりしない
けがや、物品の破損の原因になります。



- スプレーをかけない（殺虫剤、整髪料、潤滑油など）
引火して火災の原因になります。



- 引火性のもの（灯油・ガソリン・シンナーなど）、火の気のあるもの（たばこ・線香など）、可燃性のもののそばで使わない
火災の原因になります。



- 水まわり、風呂場など湿気のある場所では絶対に使用しない
- 本体を水につけたり、本体に水をかけたりしない
火災・感電の原因になります。



- 子どもに使用させない
重大事故の原因になります。



- 投入口や排出口に物や手を入れない
細断部に引き込まれるおそれがあります。



- 髪の毛を投入口に近づけない
細断部に引き込まれるおそれがあります。



- 衣類の裾やネクタイなどを投入口に近づけない
- ネックレスなどのアクセサリーを投入口に近づけない
細断部に引き込まれるおそれがあります。



- 異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜く
発煙・火災・感電のおそれがあります。
【異常の例】
 - ・ 異常な音やにおいがする
 - ・ 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる
 - ・ 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
 - ・ 運転中時々電源が切れる
 - ・ 触れるとピリビリ電気を感じる➡使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。



- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- 長期間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
火災・感電の原因になります。



- シュレッダー以外の用途に使用しない
異常動作・火災の原因になります。



- 布や紙、ビニール袋などでおおったりふさいだりして運転しない
- ほこり、粉じんの多い場所で使用しない
過熱して火災の原因になります。



- 移動するときはダストボックスが外れて落下しないように注意する
けがの原因になります。



- カバーを閉じるときは、手や衣類をはさまない
けがや事故の原因になります。

使用上の注意

- 次のようなことはしないでください。
 - ・ 本機以外のダストボックスやくず入れを組み合わせで使用する
 - ・ 必要以上に逆転させる
故障の原因になります。
- 細断くずは、ダストボックスいっぱいまでためないでください。
 - ・ 性能の低下や故障の原因になります。
- キャスターで段差を乗り越えないでください。
キャスターの破損の原因になります。段差のあるところでは、必ず持ち上げて移動してください。
- 移動するときは、ダストボックスが外れて脱落しないように注意してください。
細断くずが飛び散ります。
- 次のような物はいれないでください。
 - ・ フィルム・OHPシート・ポリ袋・ビニールなど
 - ・ カーボン紙・感熱紙・湿った紙・シール・タック紙・粘着テープ・新聞紙など
 - ・ ラミネートされた物
故障の原因になります。
- ステープラーで次の枚数以上綴じられている書類は、細断しないでください。
自動細断の場合：25枚以上（24枚までは細断可能）
手動細断の場合：7枚以上（6枚までは細断可能）
- 11号針より大きいステープラーの針や、クリップ・ピンは、必ず取り除いてから投入してください。
ステープラーの針は10号針まで細断可能です。
- 連続使用は、定格連続使用時間（10分、自動給紙用トレイ使用時は20分）以内にしてください。
- 連続使用後は、必ず1時間程度休止してください。
過熱・故障の原因になります。

- 台所など湿気や油煙の多い場所、ほこりの舞う場所では使用しないでください。
長期間そのような場所で使用すると、ほこりが内部に付着して、取りきれないことがあります。
- 直射日光やエアコン・冷暖房器具の風が当たるような、高温・低温になる場所に設置しないでください。
変形・変色したり、誤動作したりする場合があります。
- ラジオやテレビに近づけないでください。
ラジオやテレビにノイズが入る場合があります。

モーターの保護装置について

定格時間を超えて細断を続けるなど、モーターに負担がかかって異常に温度が上昇すると、**過熱**ランプが点灯して細断を停止します。

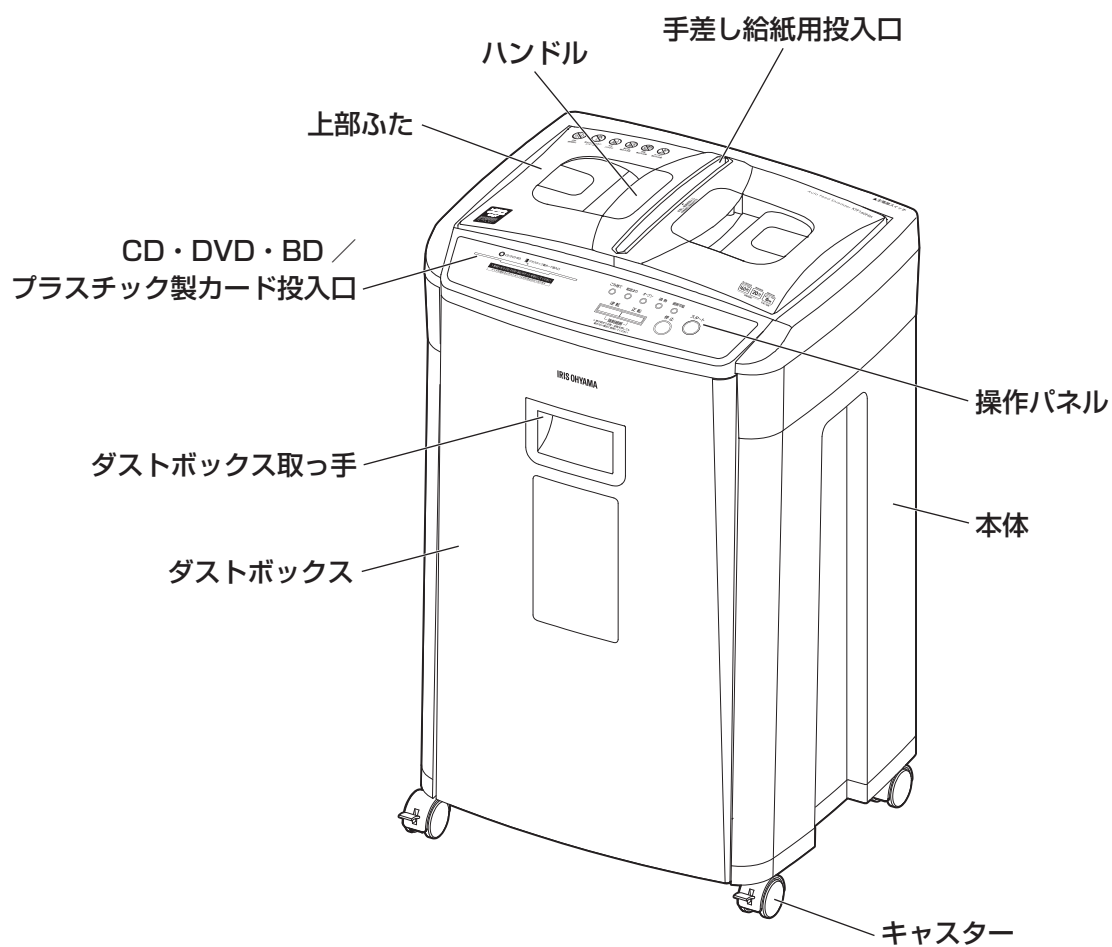
保護装置が働いたときは、電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて、モーターの温度が下がるまで、約1時間待ってから使用してください。

廃棄について

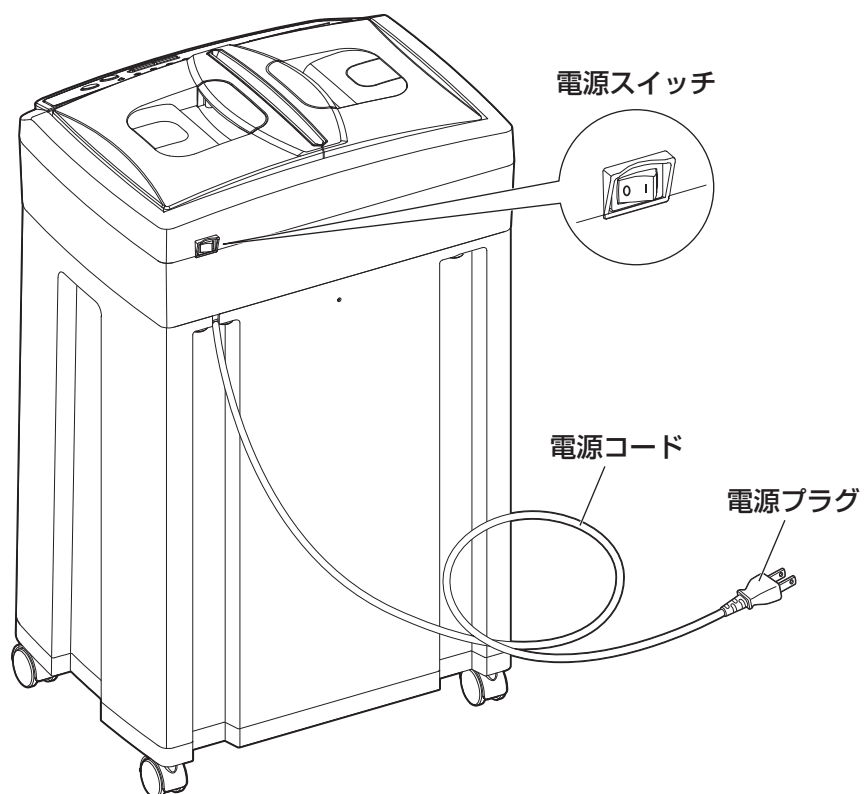
- 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

- 本機は出荷前に細断テストを行っています。細断テスト後は細断くずの除去を行っていますが、カッター刃などに付着した細断くずが輸送中に落下し、ダストボックスや本体に残っている場合があります。あらかじめご了承ください。

各部の名称

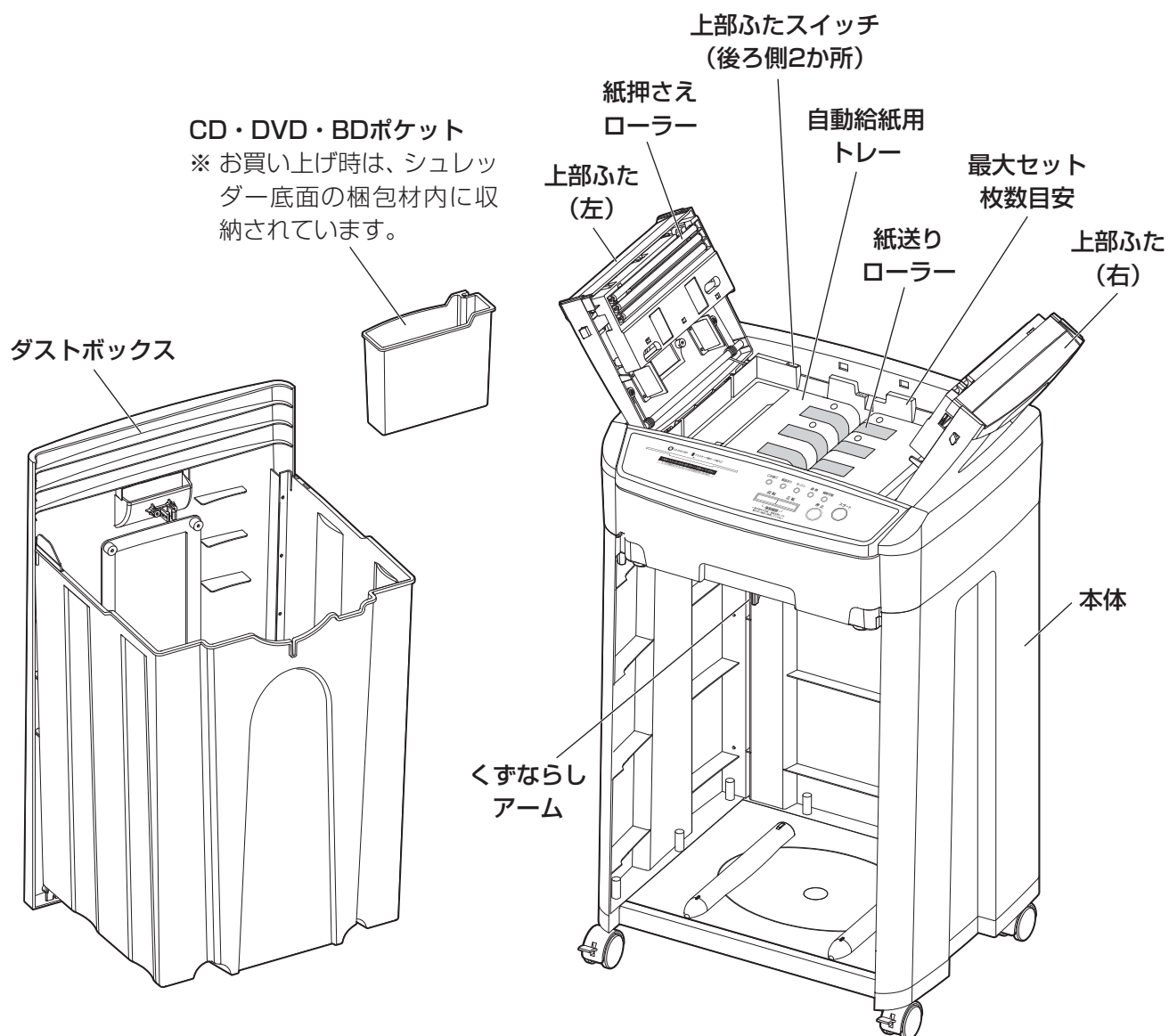


■背面



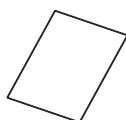
各部の名称 つづき

■内部



■付属品

シュレッダー用
簡単お手入れシート



×3

■操作パネル

オープンランプ

上部ふたを開けたり、ダストボックスが正しくセットされていないと、細断を停止して、ランプが点灯します。

紙詰まりランプ

適正細断枚数以上の紙・ディスクを細断しようとしたり、紙詰まりが発生すると、オートリバーが働いた後、「ピーッ」が3回鳴って細断を停止し、ランプが点灯します。

ごみ捨てランプ

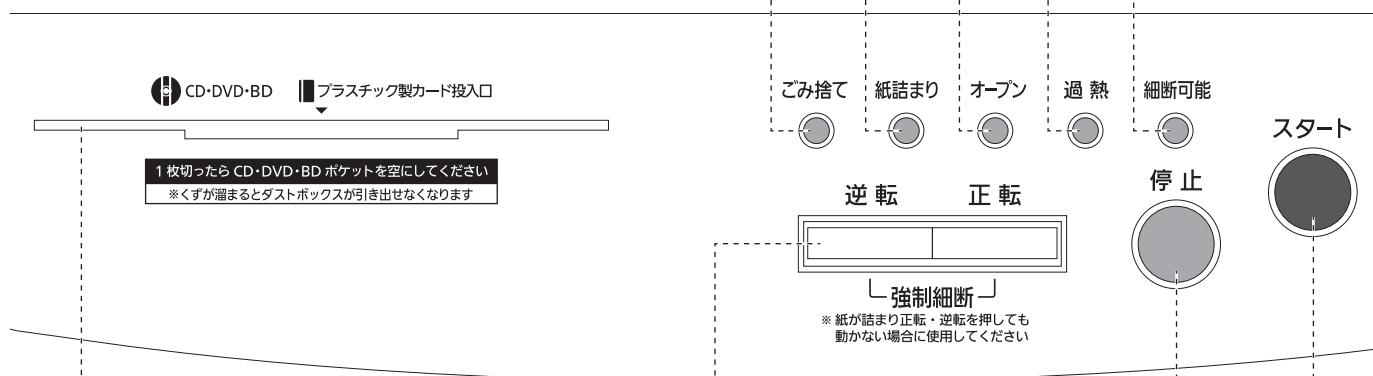
ダストボックスの細断くずが満杯になると、「ピーッ」が3回鳴って細断を停止し、ランプが点灯します。

過熱ランプ

定格時間を超えて細断するなどして、モーターの温度が異常に上昇すると、保護装置が働いて細断を停止し、ランプが点灯します。

細断可能ランプ

スタートボタンを押すと点灯し、紙をセットすると細断を開始します。細断の終了後、5分たつとランプは消灯します。



CD・DVD・BD / プラスチック製カード投入口

CDなどのプラスチック製ディスクやプラスチック製カードを細断します。細断くずは、CD・DVD・BDポケットに入ります。

正転ボタン・逆転ボタン

紙の投入にかかわらず、ボタンを押している間だけカッターが回転・逆転します。紙が詰まったときなどに使用します。

※ 正転ボタン・逆転ボタンを交互に押すときは、連続で押さずに約2秒の間をおいてから押してください。連続で押すと、モーター保護のため、動作するまで時間がかかります。

強制細断

正転ボタン・逆転ボタンを同時に押すと、強制細断の動作をします。

停止ボタン

ボタンを押すと細断が停止します。

スタートボタン

ボタンを押すと細断可能ランプが点灯して、細断可能な状態になります。紙がセットされている場合は、細断が開始されます。

使いかた 紙の細断



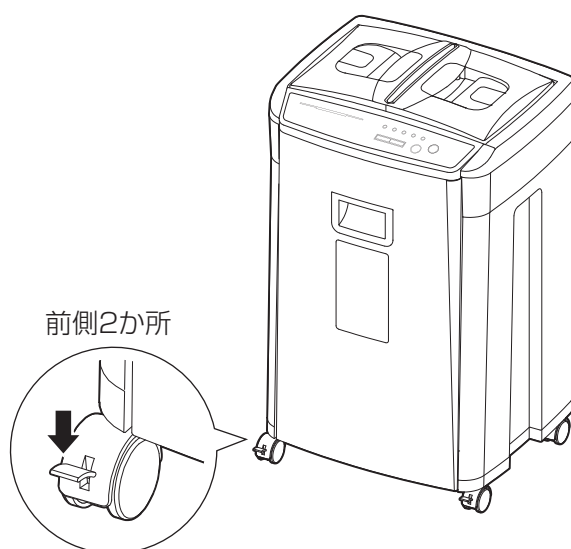
警告

●紙用のカッターとCD・DVD・BD用のカッターは同時に回転しています。使用していない投入口にも、ネクタイやネックレス、髪、衣類などが引き込まれないように、注意してください。

■準備

1 水平で安定した場所に設置する

- ・設置場所が決まったら、本体が動かないようにキャスターをロックしてください。

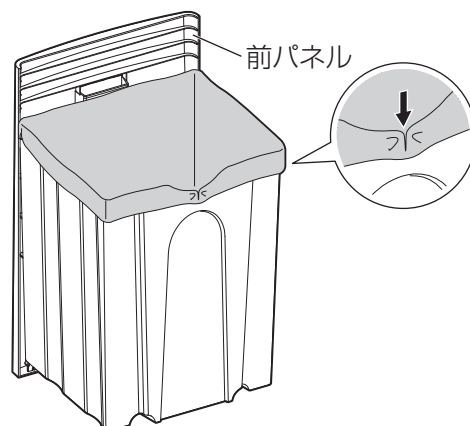
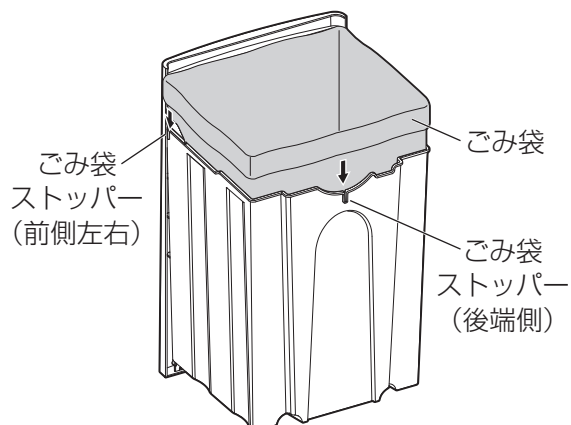


2 ごみ袋を取り付ける

●CD・DVD・BD・プラスチック製カードを細断するときは、ごみ袋を取り付けしないでください。

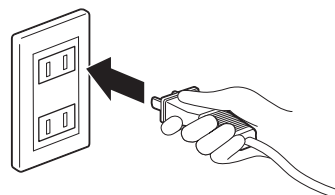
- ・ごみ袋の開口部を外側に折り返し、ダストボックスの縁にかぶせてください。
- ・角の部分だけでなく、全周折り返します。
- ・ダストボックスの前パネル側2か所と、ダストボックス後端の中央に、ごみ袋ストッパー（切れ込み）があります。細断くずが増えたときにごみ袋が外れないように、ごみ袋を差し込んで固定してください。

※ごみ袋を取り付けずに使用することもできます。

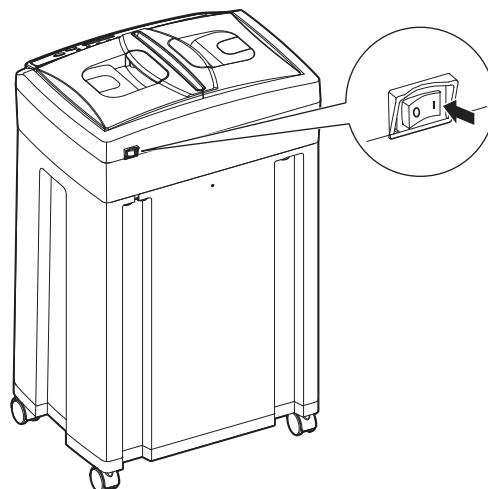


ごみ袋サイズ（推奨）：45L用（65×80cm）

3 電源プラグをコンセントに差し込む



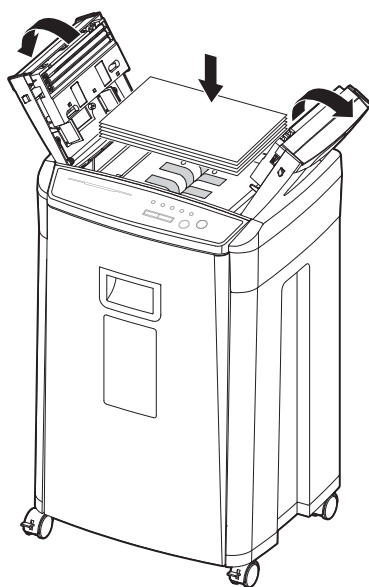
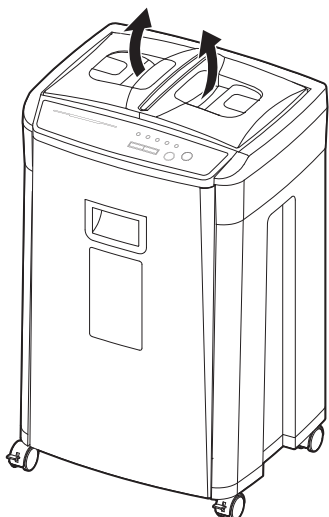
4 電源スイッチを入（I）にする



■ 自動細断

1 上部ふたを開け、細断する紙を重ねてセットする

- ・ 左右それぞれのハンドルを上引き上げて、ふたを開けてください。



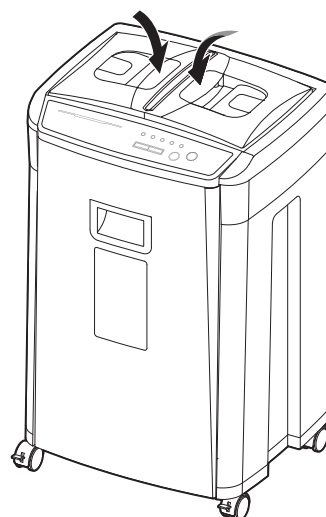
自動給紙用トレイに一度にセットできる枚数

A4 コピー用紙 (上質紙 64g/㎡) **160枚** 以内

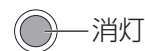
- 紙の細断能力は、紙質、湿度などにより変わります。
- 自動細断できる紙のサイズは、A5 ～ A4です。
- サイズの異なる紙が混じっているときは、自動細断しないでください。また、紙はそろえてから、自動給紙用トレイ中央にセットしてください。
- 自動細断は、コピー用紙のみにしてください。厚みの異なる紙（はがきなど）は紙詰まりの原因になります。
- セットする紙の量は、最大給紙目安を超えないようにしてください。
- 自動細断時は、連続使用は20分以内にしてください。
- 連続使用後は、必ず1時間程度休止してください。

2 上部ふたを閉じる

- ・ カチッと止まるまで、確実に閉じてください。
- ・ オープンランプが消灯します。



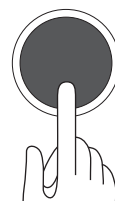
オープン



3 スタートボタンを押す

- ・ 細断可能ランプが点灯して、細断が始まります。

スタート



細断可能



ステープラー（ホッチキス）について

- ステープラーの針は、10号針まで細断可能です。ただし、綴じる箇所が多かったり綴じ方が悪かったりした場合は、細断できない場合があります。
- 自動細断時は、25枚以上綴じられている書類は細断しないでください。（24枚までは可能）
- ステープラーで綴じた書類を自動細断するときは、針の方向を図のように、隙間が書類の下側になるようにセットしてください。



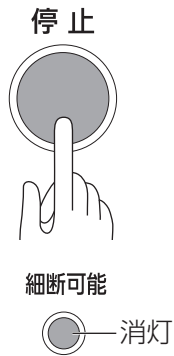
ステープラーの針の
隙間が書類の下側



ステープラーの針の
隙間が書類の上側

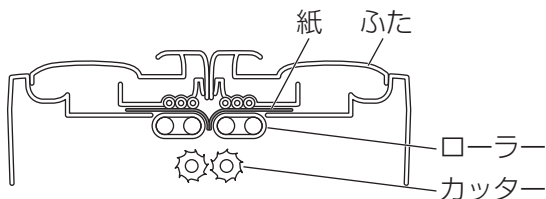
細断が終了したら

- ・ カッターの回転が自動的に停止します。
- ・ 停止ボタンを押すと、**細断可能**ランプが消灯します。(停止ボタンを押さなくても、細断終了後5分たつと、**細断可能**ランプは消灯します。)



自動細断について

自動細断時は、セットした紙がローラーによって中央に引き込まれ、1枚ずつ細断します。



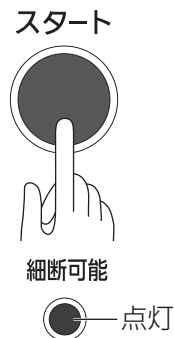
- ・ サイズの異なる紙や厚さの異なる紙、折りたたんだ紙はセットしないでください。また、紙はそろえてから、自動給紙用トレイ中央にセットしてください。紙が引き込まれずに細断できなかったり、紙詰まりの原因になります。

■ 手動細断

- ・ 自動給紙用トレイに紙があるときは、手動細断はできません。
- ・ 上部ふたがしっかり閉まっていることを確認してください。

1 スタートボタンを押す

- ・ 細断可能ランプが点灯します。
- ※ スタートボタンを押した後、オートクリーニング機能が働き、カッターが自動的に約9秒間回転して、細断くずを排出します。



2 細断したい紙を、手差し給紙用投入口に投入する

- ・ カッターが自動的に回転し、紙を引き込んで細断します。



ステープラー（ホッチキス）について

- ステープラーの針は、10号針まで細断可能です。ただし、綴じる箇所が多かったり綴じ方が悪かったりした場合は、細断できない場合があります。
- 手動細断時は、7枚以上綴じられている書類は細断しないでください。(6枚までは可能)

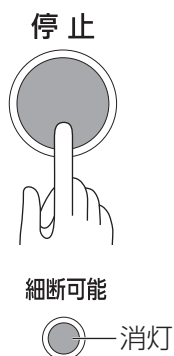
手差し給紙用投入口に一度に投入できる枚数

A4 コピー用紙 (上質紙 64g / m²) **6枚** 以内

- 紙の細断能力は、紙質、湿度などにより変わります。
- 紙はまっすぐに投入してください。斜めに投入すると紙詰まりの原因になります。
- 手動細断時は、連続使用は10分以内にしてください。(定格枚数細断時)
- 連続使用後は、必ず1時間程度休止してください。

細断が終了したら

- ・カッターの回転が自動的に停止します。
- ・**停止**ボタンを押すと、**細断可能**ランプが消灯します。(停止ボタンを押さなくても、細断終了後5分たつと、**細断可能**ランプは消灯します。)



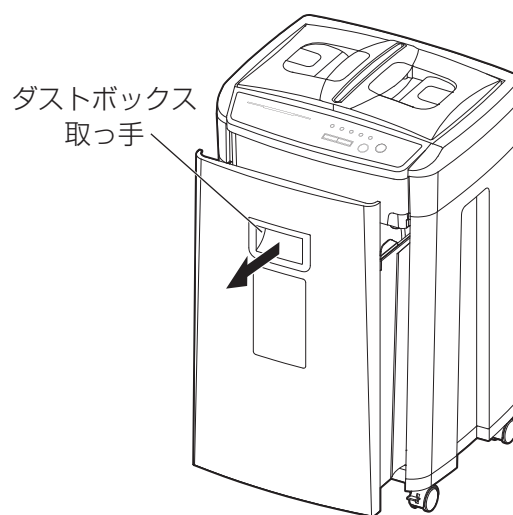
■細断が途中で止まったら ごみ捨てランプが点灯したら

ごみ捨て



細断くずを捨てる

- ・ダストボックスを引き出すときは、取っ手を持って、前に引き出してください。
- ・細断くずが飛び散らないように捨ててください。



警告 ●細断くずを捨てるときは、必ず電源スイッチを切(○)にしてください。

- ・細断くずを捨てた後、ダストボックスは正しくセットしてください。(ダストボックスが正しくセットされていないときは、電源スイッチを入(Ⅰ)にすると、**オープン**ランプが点灯します。)

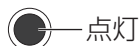
オープン



使いかた 紙の細断 つづき

紙詰まりランプが点灯したら

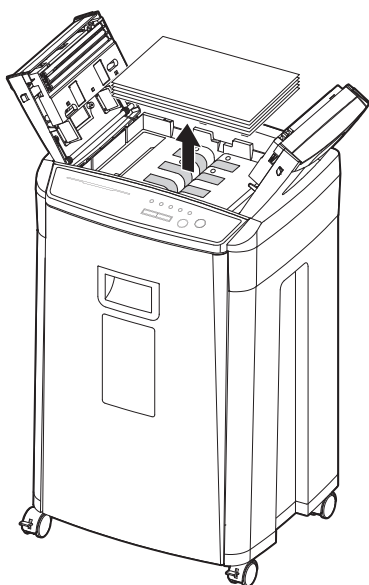
紙詰まり



- 適正細断枚数以上の紙・ディスクを細断しようとしたり、紙詰まりが発生すると、オートリバース機能が働いて、詰まった紙を押し戻します。
 - オートリバース機能が停止すると、「ピーッ」が3回鳴って、紙詰まりランプが点灯します。
- ※ 細断が途中で止まった状態で放置しないでください。
- ※ 過熱ランプが点灯しているときは、電源スイッチを切(○)にして、電源プラグを抜き、約1時間放置して細断機構が十分に冷えてから、詰まった紙を取り除いてください。

自動細断の場合

- 1 上部ふたを開け、セットした細断前の用紙を取り出す



- 2 紙送りローラー付近に残った用紙を取り除き、細断する用紙をそろえて、自動給紙用トレイの中央にセットする

- 3 上部ふたを閉め、スタートボタンを押して、細断を再開する

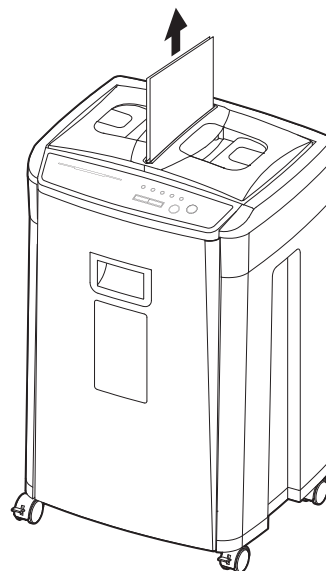
スタート



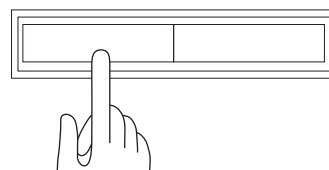
手動細断の場合

- 1 詰まった紙を上引き抜く

- 引き抜けないときは、逆転ボタンを押しながら引っ張ってください。



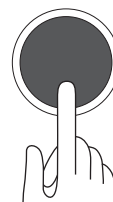
逆転 正転



- 2 上部ふたを開け、紙送りローラー付近に紙が残っていないことを確認する

- 3 上部ふたを閉め、スタートボタンを押して、細断を再開する

スタート



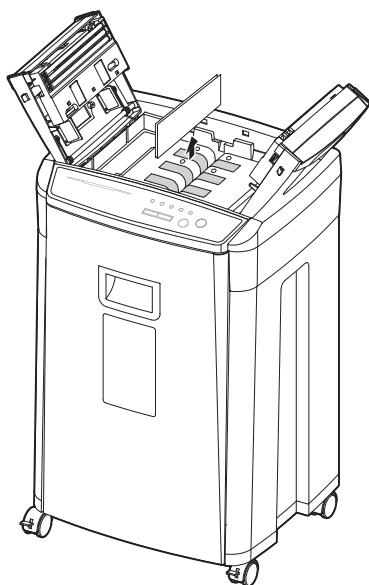
- ※ スタートボタンを押した後、オートクリーニング機能が働き、カッターが自動的に約9秒間回転して、細断くずを排出します。

■ 強制細断

- 紙詰まりして、詰まった紙を取り除けないときは、強制細断を使用して詰まった紙をダストボックスに排出してください。

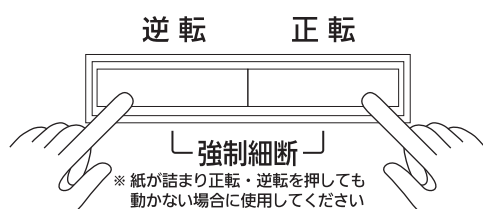
※ 紙詰まりしていないときに強制細断を使うことはできません。

1 上部ふたを開け、残った紙を取り除く



2 上部ふたを閉め、正転ボタンと逆転ボタンを同時に押す

- 正転と逆転を自動的に繰り返して（最大10回）、中に詰まった紙を強制的に細断します。



※ 一度の強制細断で紙を取り除けなかったときは、再度強制細断を行ってください。

※ 強制細断を続けると、保護装置が働き、**過熱**ランプが点灯して運転が停止することがあります。その場合は、電源プラグを抜き、約1時間放置してから使用してください。（→P4）

● 細断の途中で止まったまま放置しないでください。故障の原因になります。

● ダストボックスに細断くずがいっぱいのまま、逆転および強制細断しないでください。

逆転および強制細断するときは、必ず細断くずを捨ててから行ってください。

■ その他の便利機能

オートリバース機能

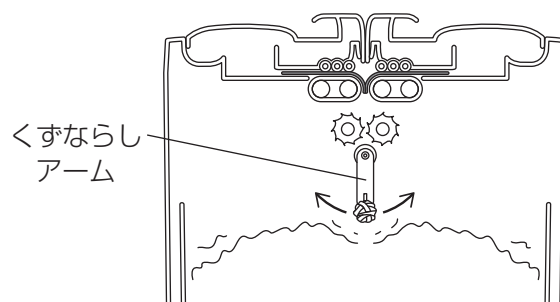
- 適正細断枚数以上の紙・ディスクを細断しようとしたら、紙詰まりが発生すると、オートリバース機能が働いて、詰まった紙を押し戻します。
- オートリバース機能が停止すると、「ピーッ」が3回鳴って、**紙詰まり**ランプが点灯します。
- オートリバース機能が働いたときは、紙を取り除き、セットし直して、再度細断スタートしてください。

オートクリーニング機能

- スタートボタンを押した後、紙がセットされていなくても、カッターが約9秒間回転し、細断くずをダストボックスに排出します。

くずならしアーム

- ダストボックスにたまった細断くずをならします。細断くずが山にならず、ダストボックスを開けたり、手でならしたりする手間が省けます。



使いかた CD・DVD・BD / プラスチック製カードの細断



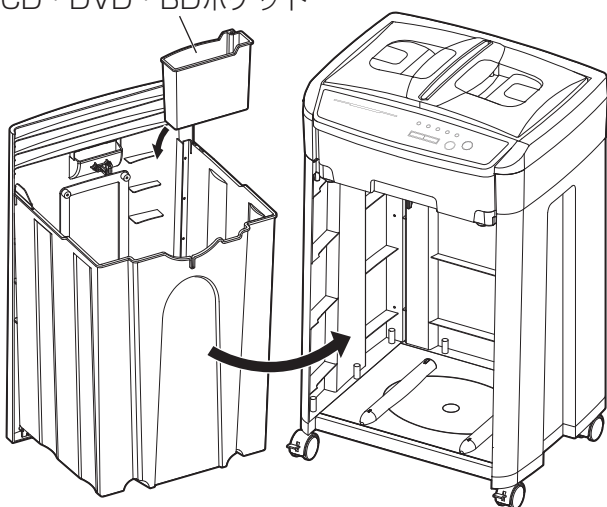
警告

- 紙用のカッターとCD・DVD・BD用のカッターは同時に回転しています。使用していない投入口にも、ネクタイやネックレス、髪、衣類などが引き込まれないように、注意してください。

1 付属のCD・DVD・BDポケットをダストボックスにセットする

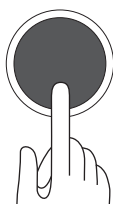
- ・ダストボックスを開け、CD・DVD・BDポケットを取り付けたら、ダストボックスを確実に閉めてください。

CD・DVD・BDポケット

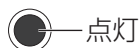


2 スタートボタンを押して、細断可能ランプを点灯させる

スタート



細断可能

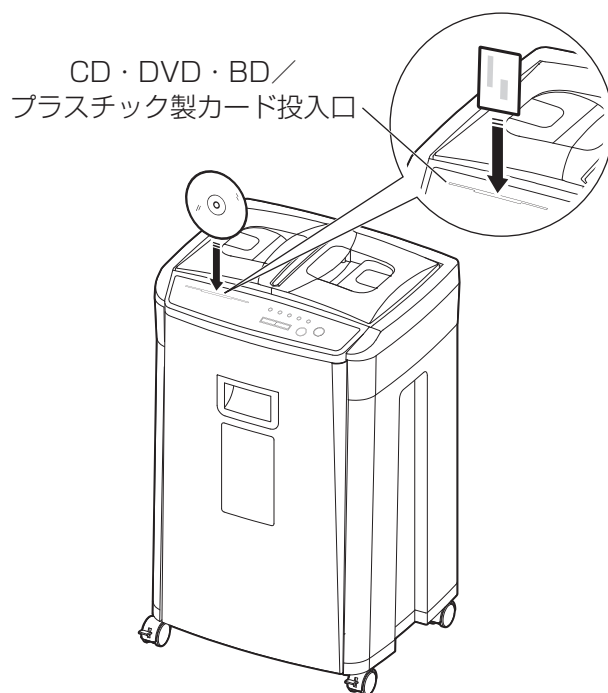


- ※スタートボタンを押した後、オートクリーニング機能が働き、カッターが自動的に約9秒間回転して、細断くずを排出します。

3 細断する物をCD・DVD・BD / プラスチック製カード投入口に投入する

- ・カッターが自動的に回転して、細断する物を引き込んで細断します。

※プラスチック製カードは、CD・DVD・BD / プラスチック製カード投入口の中央に入れてください。



一度に細断できる枚数

厚さ目安

1.5mm **1枚**

CD・DVD・BD
ポケット容量

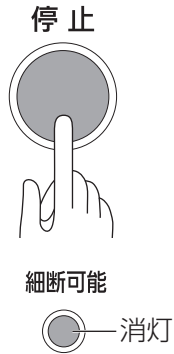
1枚

- 細断能力は、材質、厚さなどにより変わります。
- CD・DVD・BD・プラスチック製カードは、必ず1枚ごとにカッターが完全に停止してから、次を投入してください。
- CD・DVD・BDは、1枚細断するごとに細断くずを捨ててください。
- 磁気カード・ICカード・ラミネートされたカードは細断できません。
- 投入口中央の感知センサーを通らないと、細断は始まりません。
- 連続使用後は、必ず1時間程度休止してください。
- 紙と、CD・DVD・BD・プラスチック製カードを同時に細断しないでください。モーターに負荷がかかり、故障の原因になります。
- CD・DVD・BD細断時に、自動給紙用トレーに紙が残っていないか確認してください。紙が残っていると同時細断になり、故障の原因になります。

お手入れ

細断が終了したら

- ・カッターの回転が自動的に停止します。
- ・**停止**ボタンを押すと、**細断可能**ランプが消灯します。(停止ボタンを押さなくても、細断終了後5分たつと、**細断可能**ランプは消灯します。)



警告

- カッター以外のお手入れは、必ず電源スイッチを切(○)にし、電源コードを抜いて行ってください。

- 洗剤、シンナー、ベンジン、漂白剤などは使用しないでください。

カッター

付属のシュレッダー用簡単お手入れシートを使用する場合

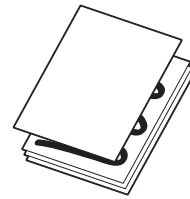
- ・シュレッダー用簡単お手入れシートを細断してください。細断すると、潤滑油が行き渡り、動作を滑らかにします。

コピー用紙を使用する場合

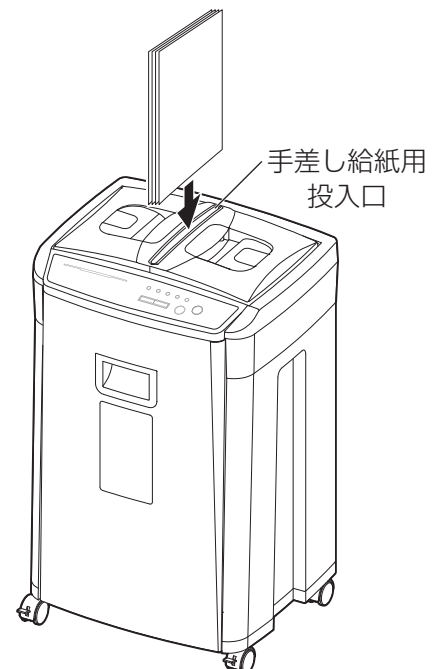
- ① コピー用紙を3～4枚重ね、1番上の用紙にミシン油を塗る



- ② ミシン油を塗ったコピー用紙の上に、さらにコピー用紙を1～2枚重ねる



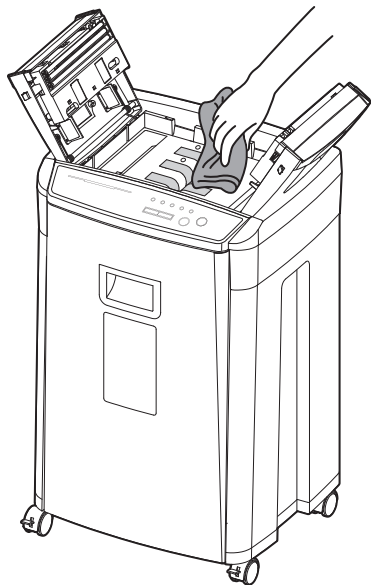
- ③ **スタート**ボタンを押して細断可能ランプを点灯させ、手差し給紙用投入口に投入する



お手入れ つづき

紙送りローラー

- 紙送りローラーに細断物のインクや紙粉が付着すると、自動給紙が正常に働かなくなる原因になります。自動細断が頻繁に失敗するようになったら、布に水をつけて固くしぼり、紙送りローラーの汚れを拭き取ってください。

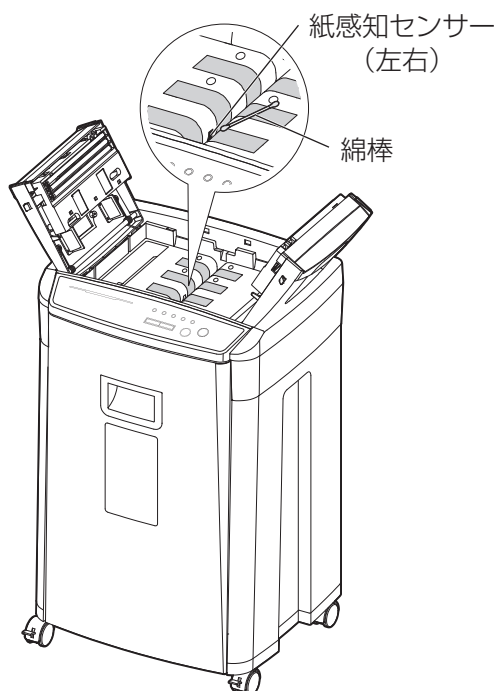


※ 紙送りローラーの全面を一度に掃除することはできません。コンセントに電源プラグを差し込み、**正転**ボタンを押してローラーを回転させ、掃除していない部分が見えるようにして、掃除を繰り返してください。

※ 電源プラグは、必ずその都度コンセントから抜いて、お手入れを行ってください。

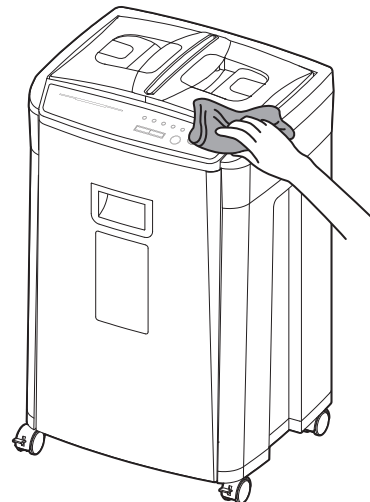
紙感知センサー

- 綿棒などでごみを取り除いてください。



本体

- 柔らかい布でから拭きしてください。
- 内部に細断くずなどが飛び散っているときは、掃除機などで吸い取ってください。
- 汚れが落ちにくいときは、薄めた中性洗剤を含ませた布で拭いた後、固くしぼった布などで洗剤分を拭き取ってください。



別売品について

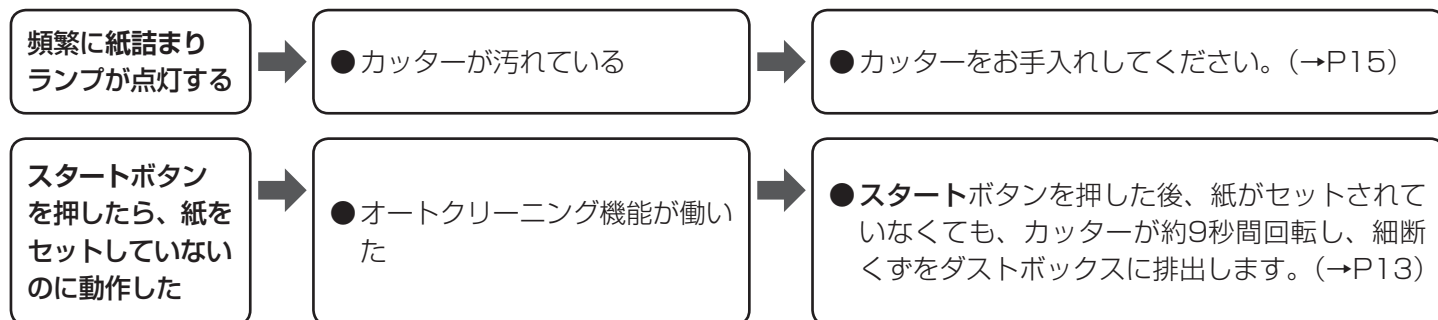
- 別売品（シュレッダー用簡単お手入れシート）については、お買い上げの販売店またはアイリスプラザ（<https://www.irisplaza.co.jp>）でお買い求めください。

故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

状 態	考えられる理由	処 置
細断しない (細断可能ランプ が点灯)	●電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていない	●電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
	●電源スイッチが切(○)になっている	●電源スイッチを入(Ⅰ)にしてください。
	●スタートボタンを押していない	●スタートボタンを押すと、細断可能ランプが点灯して、細断できるようになります。
	●細断終了後5分経過した	●細断終了後5分たつと、細断可能ランプが消灯します。スタートボタンを押すと、再度細断可能ランプが点灯して、細断できるようになります。
細断しない (ごみ捨てランプ が点灯)	●ダストボックスが満杯になっている	●細断くずを捨ててください。
細断しない (紙詰まりランプ が点灯)	●紙詰まりを起こした	●自動細断しているときは、上ふたを開け、残った紙をそろえ直して、自動給紙用トレーの中央においてください。 ●手動細断しているときは、詰まった紙を取り除いて、適切な枚数で細断してください。
	●クリップなどの金属や異物がカッターにかみこんでいる	●電源スイッチを切(○)にし、電源プラグを抜いて、詰まった物を取り除いてください。
細断しない (過熱ランプが 点灯)	●保護装置が働いて停止した	●電源スイッチを切(○)にし、電源プラグを抜いて、約1時間放置し、細断機構が冷めてから使用してください。(→P4)
細断しない (オープンランプ が点灯)	●上部ふたまたはダストボックスがきちんと閉まっていない	●上部ふた、ダストボックスをきちんと閉めてください。
細断しない	●投入物が紙感知センサーを 通っていない	●自動細断する場合は、紙はそろえて、自動給紙用トレーの中央においてください。 ●手動細断する場合は、手差し給紙用投入口の中央を通るように紙を投入してください。 ●プラスチック製カードを細断するときには、CD・DVD・BD / プラスチック製カード投入口の中央に投入してください。
	●透明・半透明の紙を投入している	●不透明の紙と重ねて投入してください。

故障かな？と思ったら つづき



それでも解決できないときは

お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。



警告

●自分で分解・修理・改造しないでください。

長年ご使用のオートフィードシュレッダーの点検を！			
愛情点検	こんな症状はありませんか	●ボタンを押しても、運転しないときがある ●電源プラグ・電源コードが異常に熱くなったり、変色したり、こげくさいにおいがする ●電源コードに破れがある ●運転中に異常な音や振動がする ●その他の異常や故障がある	ご使用中止 故障や事故防止のため、すぐに運転を停止し、電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店またはアイリスコールに点検修理をご相談ください。

仕様

定格電源		AC100V、50 / 60Hz
定格消費電力		145W (50Hz) / 150W (60Hz)
待機電力		0.3W以下
投入幅		218mm (紙投入口)
細断サイズ	紙	マイクロクロスカット 2×10mm
	CD・DVD・BD・プラスチック製カード	3分割
細断速度		約1.6m (50Hz) / 約1.9m (60Hz)
定格細断枚数	手差し	A4コピー用紙 (上質紙64g / m ²) 5枚
	CD・DVD・BD・プラスチック製カード	1枚
最大細断枚数		A4コピー用紙 (上質紙64g / m ²) 6枚
最大給紙枚数 (自動細断)		A4コピー用紙 (上質紙64g / m ²) 160枚
安全装置		サーマルプロテクター (過熱防止装置)、 ダストボックススイッチ、温度ヒューズ
定格時間	手差し	10分
	自動細断	20分
ダストボックス容量		約39L (A4用紙 定格細断時 960枚)
外形寸法 (電源コード含まず)		幅430×奥行352×高さ710mm
製品質量 (電源コード含む)		16.0kg
電源コード長さ		2m
付属品		シュレッダー用簡単お手入れシート×3枚

※ 商品の仕様は予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■ 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。

保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。

■ 保証期間

保証期間は、保証書（裏表紙）に記載されています。
保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

■ 保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または修理専用コールにご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

■ 補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品の製造打ち切り後、5年間保有しています。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

オートフィードシュレッダー KTF160HM

保証書

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※		保証期間	
年 月 日		お買い上げ日より：1年間	
お客様	お名前		※販売店
	ご住所 〒		
	電話（ ） -		
		住所・店名	
		電話（ ） -	

販売店様へ： ※印欄は必ず記入してお渡してください。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
- 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
- ご転居や贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、アイリスコールにお問い合わせください。
- 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - 一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷
 - お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
 - 本書の提示がない場合
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

- ※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

アイリスオヤマ株式会社 〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

製品に関するお問い合わせは
アイリスコール (通話料無料)

0120-311-564

修理に関するお問い合わせは
修理専用コール (通話料無料)

0800-170-7070

受付時間 平日 9:00～17:00、土・日・祝日 9:00～12:00 / 13:00～17:00
(年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く)

FAX でのお問い合わせは (通信料無料) 0800-888-2600

Web からの問い合わせは <https://www.irisohyama.co.jp/support/>
メールフォームにご記入のうえ送信してください